



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第11巻第5号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第11巻第5号). 泌尿器科紀要 1965, 11(5): 432-432

ISSUE DATE:

1965-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112735>

RIGHT:

編 集 後 記

昨年 生存者叙勲が行ワレ ソノ中ニハ医界関係者モアツタ。勲 瑞 宝 旭 功 更ニ金銀杯等ノ種類トソレゾレニ等級ガアル。誰ハ一等 誰ハ二等トイウヨウニ決メルノハ役人トカ政治家デアロウ。人間ニ等差ヲ付ケルノハ 人間ヲ侮辱スルモノトモ云エル。ソレヲ返上スル人モ稀レニハアルガ 多クハ頂戴スル。ソレガ世ノ中トイウモノデアロウ



銅像トカ記念碑ナドトイウモノガアル。公園ナドニ多イガ 大学ノ構内ニモ見ラレル。大学構内ノモノニ就テ考エテミル。明治 大正時代ニハカナリ作ラレタガ 近年デモ記念碑等ハマダ作ラレルヨウダ 偉人トカ特ニ功勞ノアツタ人ノ記念碑ヲ建テルノハ必ズシモワルクナイガ 単ニ何々教授退官記念ト云ウヨウナ碑ヲ建テルノハドウデアロウカ。個人ヲ特別ニ取扱ウ感ジャ教授ヲ偶像視シテイル感ジガアツテ 古イ時代ノ臭イガスル。大学ハ旧習ヤ封建性ノ特別地帯ト世間カラ見ラレ易イガ 碑等ヲ建テルト一層ソノヨウニ思ワレルデアロウ イズレハ門下生ガ建テルノデアツテ 師弟間ニ美シイ敬愛ノ情ガ交流シテイルノハ結構デアアルガ 碑トイウ事ニナルトアマリ感心出来ナイ 次ニ国有トカ公有ノ土地ニ個人的ナモノヲ設置スル事モ問題ニナリ得ルデアロウ 更ニ コンナ碑ガ続々ト建ツトシタラ ソノ光景ハ見ルニ堪エナイデアロウ 一步譲ツテ何ラカノ記念ニナルモノヲ残シタイナラバ 目立たヌ場所ニ ササヤカナ碑ヲ置クトカ 記念樹ヲ植エルトカデヨカロウ。卒業記念樹等ハ個人的ノモノデナイカラ問題ハナイ 大体ニ形式的ナ事ハ世間デ盛ニ行ワレルガ ソレハ低俗性ヲ帯ビタ事ガ多イ。ナルベク高い精神ノ中ニ住ミタイモノデアアル。



教授トイウモノハ 昔ハ別トシテ 現代デハ民主的ナ意識ヲ持ツベキデアツテ 自分ノ立場ニ就イテ特権的ナ觀念ヲ持ツベキデハナイ。教授トイウモノハ地位モ名誉モアツテ コワイモノハナク 経済的ニモ一応ハ安定シテイルカラ ヨイモノデアルト 自分デ思ウ事ガ モシアルトシタナラバ ソレハ特権意識ニ連ラナルモノデアアル。ソノヨウナ氣持ニナラヌヨウニ 自戒スル事ガ大切デアアル(昭和40年5月)

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941。
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。